



R I 第 2820 地区 第 7 分区

創立 1959 年 11 月 25 日



竜ヶ崎ロータリークラブ

Weekly Report



—本日のプログラム—

祝事、新会員入会式

財団出前卓話

地区ロータリー財団 グローバル補助金担当 佐藤敏近委員



—次回以降のプログラム—

11/14 長期交換留学生卓話 パット君 ・ 5分間卓話

11/21 新会員卓話 島倉秀也君

11/28 疾病予防と治療月間

会員卓話「免疫力向上」 久保武士君

本日のロータリーソング 「奉仕の理想」
 奉仕の理想に 集いし友よ 御国に捧げん
 我等の生業 望むは世界の 久遠の平和
 めぐる歯車 いや輝きて 永久に栄えよ

11月は「ロータリー財団月間」です

R I 理事会と管理委員会は、毎年 11 月を「ロータリー財団月間」に指定している。この月間中、クラブは少なくとも 1 回の例会プログラムを、財団に関する内容とすることが求められている。

第 2822 回例会記録 (2017 年 10 月 31 日開催)

点鐘・ソング	寺田会長 ・ 奉仕の理想
会長報告 寺田会長	<ul style="list-style-type: none"> ・新会員候補者“小林 仁”さんの入会への手続きが全て終了し、入会して頂くことになりました。次週の例会 11/7 に入会式を執り行います。 ・北会員が入院された連絡を受け、私がお見舞いに行きましたところ、既に退院されて自宅にいらっしゃいました。4 回目の入院だったそうで心配しておりましたが、お元気そうなお様子でした。
幹事報告 関野幹事	<ul style="list-style-type: none"> ・例会の変更： 牛久 RC 11/13 (月) 19:00 より 於：金太郎鯨 新会員歓迎会の為

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月のロータリーレート 1ドル=114円 ・ 2017-18年度 地区国際奉仕セミナー開催のご案内 12/2(土) 於：ホテルグランド東雲(つくば市) ・ 回覧： 白戸直前ガバナー事務所より 2016-17年度 年次報告・地区年鑑
<p>委員会報告 出席委員会 杉野(美)委員長</p> <p>ロータリー財団 糸賀委員長</p> <p>米山記念奨学会 阿部カウンセラー</p>	<p>会員35名、出席28名 出席率： 80.00%</p> <p>先々週の訂正出席率： 88.57%</p> <p>欠席： 北君、小島(律)君、片平君、関口君、滝澤君、伊東君、渡利君</p> <p>来週の例会は私が欠席になりますので、本日皆様に来月の予定とご協力をお願いを致します。</p> <p>11月よりロータリー財団月間になりますので、来週より財団寄付を集めさせて頂きたいと思います。11月のロータリーレートは1ドル=114円ですから、年次寄付が130ドル、ポリオが20ドル、合計150ドルを円に換算しますと“17,100円”になります。どうぞご協力をよろしく願いいたします。また恒久基金についてもクラブから1名以上という地区目標がありますので、できましたらよろしく願いします。ポールハリスソサエティについても希望者がおりましたらお申し出ください。</p> <p>来週の例会には地区ロータリー財団委員の佐藤委員が財団出前卓話でいらっしゃいます。グローバル補助金担当ということですので、当クラブとしましても昨年度よりレントゲン車のフィリピンへの贈呈事業が引き続いておりますから、是非色々とお話しをお聞きしたいと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>来週の例会の後に、米山奨学生のタイさんが「総合福祉施設 ゆかりの里」で2時より30分ぐらいお箏の演奏を致します。当日は茨城新聞社と毎日新聞社も取材に参ります</p> <p>ので、お近くの方は是非お越し下さいますよう宜しくお願い致します。</p>



～米山月間に因んで～

会員卓話「米山記念奨学会について」

沼野 晃広 米山記念奨学会委員長



金を財

1.公益財団法人ロータリー米山記念奨学会とは

日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付源として、奨学金を支給して支援する民間の奨学団体。

①日本の全ロータリー地区が共同でつくり運営する奨学財団。

- ◆「米山記念」と米山梅吉氏の名前を冠していますが、米山家の資産をもとにつくられた財団ではない。
- ◆米山記念奨学会の財源は、全国のロータリアンからの寄付金であり、理事会は全34地区から選出され

た理事で構成されている。

②奨学金の支給対象は、日本の大学・大学院で学ぶ外国人留学生。

◆毎年約700人以上の私費外国人留学生を採用し、日本のロータリアンとの交流によって、将来、日本と世界とを結ぶ懸け橋となる人材を育てている。(日本人留学生の派遣は行っていない)

2.米山記念奨学会のあゆみ

①60年以上の歴史をもつ日本のロータリー独自の国際奨学事業。

◆1952年、日本で最初に設立されたクラブ、東京ロータリークラブが、日本のロータリーの創始者と呼ばれる米山梅吉氏の功績を記念して始めた国際奨学事業が、国内の全ロータリー地区の合同事業に発展したものの。

◆戦後の復興の道を歩み始めた当時の日本にとって、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、世界の国々との人物交流を深める必要性を多くの人感じていた時代だった。このような時代背景のもと、ロータリー米山記念奨学事業が「留学生が平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築く」ことを目的に始められ、「日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業」と高く評価されて、全国に拡大していった。

②2017年は財団設立50周年のメモリアルイヤー。

◆1967年7月1日、財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立された。その後、新公益法人制度が施行されたことに伴って、公益財団法人への移行申請を行い、2012年1月4日付で、新たに「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」としてスタートした。

3.米山記念奨学事業の特徴

①事業の神髄：世話クラブ・カウンセラー制度

◆奨学生一人ひとりに、地域のロータリークラブから世話クラブが選ばれ、さらにその会員の中からカウンセラーが付いて、奨学生との交流を深め、彼らの日本での生活が心豊かなものになるよう配慮している。

◆奨学生は、ロータリアンとの交流を通じて、奉仕の精神に触れ、自らの精神を磨いて、人生観・職業観を高められる。またロータリアンにとっても、金銭的な支援だけでは得られない感動と、事業への深い理解が生まれさらなる支援への意欲を盛り立てられる。

②民間最大の国際奨学事業

◆現在、年間の奨学生採用数は約800人。外国人留学生に奨学金を支給する民間奨学団体は数多く存在するが、多くの奨学団体の採用数は年間数名から数十名規模で、ロータリー米山記念奨学会の採用規模は突出している。

4.寄付金と財政の状況 [2016年度決算収支の全体像]

<収入の部> 寄付金収入13億7,300万円。昨年より約2億円の減少だが予算額は達成。

<支出の部> 奨学事業費13億円(内訳:奨学金10億9,500万円、地区、世話クラブへの補助費等1億2,200万円、広報2,300万円、奨学事業にかかわる人件費4,600万円)

<資産合計> 2016年度末の総資産合計:102億8,000万円。

5.米山記念奨学会への寄付について<普通寄付金と特別寄付金がある>

◆普通寄付金は、半期に一度、各クラブで決まった一人分の金額を会員数分送金。

◆特別寄付金は、任意でいただく寄付で、個人寄付・法人寄付・クラブ寄付の3種類がある。

*すべての寄付金に税制優遇が受けられる・・・確定申告用の領収書は、毎年1月末までにクラブに届く。

6.米山学友の活躍

①巣立った学友は約2万人。多くの学友がアジアを中心に活躍している。母国に戻ってその発展に尽くす人、母国と日本の懸け橋として活躍する人、世界平和と国際理解のために貢献する人など、米山学友が

さまざまな活躍をしている。

②米山学友会は、国内に33、海外に9つ設立されている。学友会とは、学友と現役奨学生によって組織される米山記念奨学生の同窓会組織。

海外には、台湾、韓国、中国、タイ、ネパール、モンゴル、スリランカ、マレーシア、ミャンマーにある。最も新しいミャンマー米山学友会は、2017年2月に誕生した。

11月の記念日、おめでとうございます

- お誕生日** ・3日：諸岡佳子君 ・6日：大貫由美子君 ・15日：糸賀祥治君 ・19日：渡利千里君
- 結婚記念日** ・19日：小島孝行君と敏子さん ・21日：大竹雅夫君と洋子さん
・22日：小島律子君と潤さん ・23日：倉沢修市君と美代子さん
・30日：秋田光祥君と玲子さん



ニコニコボックス

私は進んで奉仕の資金を提供します

¥ 3,000 中嶋君 新会員のためのオリエンテーションに参加いただきありがとうございます。

¥ 2,000 秋田君 作務衣で出席です。

杉野(訓)君 今日の司会は、欠席の片平会員の代わりに、私が引き受ける事になりました。また今日は、久しぶりの秋晴れで見晴らしも良く、これが本当の「視界(司会)良好?」でしょうか。

¥ 1,000 工藤君 週報に写真が載りました。

杉野(美)君 週報に写真が載りました。ありがとうございます。

石嶋君 先週例会を休みました。

菊地君 遅刻しました。

小島(孝)君 早退します。



ご芳志の寄金、
ありがとうございました。

小計	8件	¥	12,000
累計	221件	¥	741,000

例会を欠席される方は**当日午前10時までに石嶋副SAA (電話 0297-62-4583)** に必ずご連絡ください。

R I 第2820地区・第7分区

竜ヶ崎ロータリークラブ

創立：1959年11月25日

☆会長・寺田寿夫 ☆幹事・関野康子 ☆SAA・渡利千里

☆ 例会場：常陽銀行竜崎支店2階 〒301-0011 龍ヶ崎市横町4209 電話 0297-62-2112

☆ 例会日：火曜日・12:30~13:30

URL: <http://ryugasaki-rc.org/>

☆ スポンサークラブ：土浦ロータリークラブ

☆ 姉妹クラブ：仙台東ロータリークラブ